

景観形成活動による地域資源の維持管理

せにはらのうくかんゆめ

いばらき

銭原農空間夢ファーム活動組織（大阪府茨木市）

- 本地域は、淀川北の大阪府北部に位置する茨木市の中でも最北部の山間部に位置しており、地区の大半は山林で、中央を流れる小河川に沿って傾斜の大きい棚田が残る農村地域である。加えて、農業耕作面積が1ha未満の農家が大半を占め、少子高齢化が進んでいるため、地域ぐるみで、農空間をまもる必要があった。
- 本取組により、地域間交流の促進が図られるとともに、農道や水路の維持管理のほか、植栽等による景観形成活動を通じて、地域住民の農村環境保全への意識の向上につながる。

【地区概要】

- ・取組面積
13.32ha (田13.0ha、畑0.32ha)
- ・農業用施設
開水路4.3km、農道3.6km
- ・主な構成員
自治会、個人等
- ・交付金 約396千円 (R2)

活動開始前の状況や課題

- 少子高齢化による人手不足で水路の泥上げ、農地法面の草刈や植栽の維持管理にかかる負担が増大し、作業の継続が困難な状況であった。



【本取組の対象農地】

取組内容

- 水路の泥上げ、農道・農用地法面の草刈、ヒガンバナ球根の植付け等を共同活動として実施した。
- 自走式斜面用草刈機の導入により、作業者の安全と負担軽減を図った。



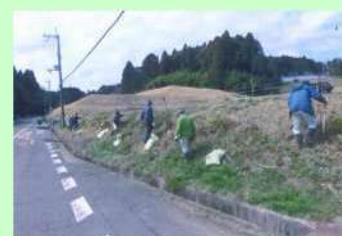
【役員会】



【法面の草刈】

取組の効果

- 水路・農道の保全管理とともに、幹線道路沿の法面植栽により、良好な環境を維持することができた。
- 取組により地域住民の農村環境保全への関心の向上につなげ、保全管理する人材の確保を行うことができた。



【景観形成活動】

